

2017

# 空気清浄機の移動と設置等の利便性

Portable Air Cleaner

AD26 佐々木 聡  
指導教員 竹内 明

## 1. 研究目的

大気汚染、公害、花粉、新型インフルエンザなどが問題になっている現在、一般家庭に普及してきている空気清浄機の考察をした。

## 2. 調査と分析

まず、本校のデザイン学科の学生と先生100人にアンケートを採り、空気清浄機の保有者は37人。

- ・ 1台 18人 ・ 2台 10人
- ・ 3台 6人 ・ 4台以上 3人

不適点として

- ・ 効果があるのか分からない
- ・ 音がうるさい
- ・ 1台をいろいろな部屋で使うのが不便
- ・ 重い
- ・ 大きい

という意見が出ました。

現状の空気清浄機にはファン式とイオン式があるが、イオン式は小型化できる。

イオン式はバッテリー駆動させることができることも判った。

## 3. コンセプトの立案

上記の調査・分析結果を踏まえ以下の3点を重点コンセプトに決定した。

- ・ 移動しやすいこと
- ・ 収納しやすいこと
- ・ 効果が見えること

## 4. デザイン展開

主題である移動と収納に関して、折りたたむ形のカバン型とすることで小型化と移動の不便さを軽減した。

見えるデザインに関して、どうやって効果が判るようにするのか、始めはサインポールの仕組みを利用して信号機のようにしようと考えましたが最終的にはフレキシブル有機ELディスプレイにタッチパネルが組み込まれたことを前提としたデザインをした。ここで環境の問題に絡めた森林伐採や川や海などの汚染の再生をデザインテーマとした。

空気清浄機をどれだけ薄く見せるか。これはテレビと同じように画面と本体の2つに分け画面の

薄さで見せるようにした。更に閉じた時にノート型パソコンに見られる様なデザイン処理を参考に薄く・軽く見えるデザインとした。

## 5. 完成図



## 6. 結論

ターゲットユーザーは全年齢対象と思っていたが1ルームの部屋の人にはあまり向かないということが判った。

一色だけというのは本物感が欠けて見えてしまうようだ。

見えるデザインというのは思っていた以上に大事で、商品価値に大きく影響をする。

ディスプレイのデザインの完成度はもっと品質あげる必要がある。

## 7. 参考文献

「価格.com - 空気清浄機 | 製品情報、価格比較」

<http://http://kakaku.com/kaden/air-purifier/>

「Sony Japan | Sony Design | Activity | Feature Design」

[http://www.sony.co.jp/Fun/design/activity/product/vaio\\_x/02.html](http://www.sony.co.jp/Fun/design/activity/product/vaio_x/02.html)